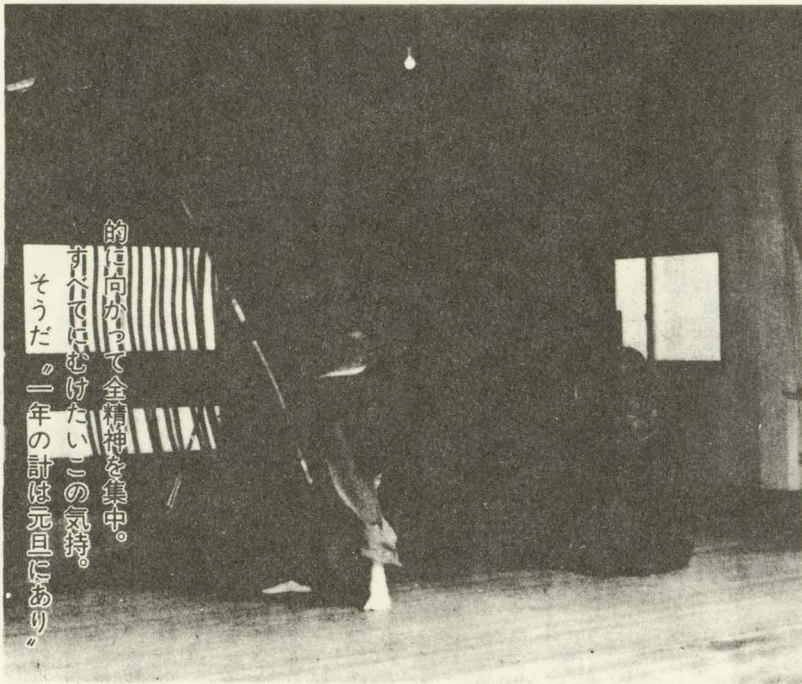




とうきい



的に向かつて全精神を集中。
前へ前にむけたいこの気持。
そうだ、一年の計は元旦にあり。



おめでとうございます。

昭和53年の新春を、みなさま
と共に寿ぎたいと存じます。

町長 原田 嘉美

1月号

人口と世帯

12月1日現在

()内は前年比

人口 6,650人(-179)

男 3,184人(-81)

女 3,466人(-98)

世帯数 1,819戸(-17)

(住民基本台帳+外国人登録)

年頭にあたり、「世相」と「心境」と「抱負」の一端を申し述べます。

世相 人びとの行政を見る目が、変わつてきたように思います。極端な論理は敬遠される。和ごみやぬくもりの通うものを求めている。かけひきやごますり、うその世界から真実の声が、引き出される政治、交わりへ……。

心境 二選させていただきました。姿勢信条は今までの通り、現実に眼をそそぎ、町民みなさまの望みを行政の真髄と心得て起居進退し、ご期待にそいたい。

抱負 産業面で、二次農構の継続、新農産活動の設置、商工業の発展策。国道一五号線をはじめとする道路改良、治山、砂防事業の促進。

教育では、小・中学校の整備、天地人教育、社会教育文化施設の充実。地域ぐるみの新しいふるさとづくり。

福祉厚生面では、医療問題(所得制限や母子家庭)、病院態勢の全面的強化、身体障害者福祉施設の誘致、簡易水道の普及など等。混乱複雑の世相の中で対応は、むづかしいと思いますが、「話し合い」と「誠意」をもって推進したく念願いたします。

とうえい

賀 年賀状 春

住みよい町づくりを

東栄町建設課長 三高 宏



したいものであります。こうした社会情勢の中での昨年の東栄町は昭和五十二年当初計画事業が順調な進捗をみておりますことはまことに同慶に堪えないところであります。特に四ヶ年継続事業として施工されました中央簡易水道事業の完成は、日常生活面からもまた住民福祉の上か

新年明けましておめでとうございます。年頭に当り皆様方のご清福を心からお慶び申し上げます。昨年は不況に明け、不況に暮れた一年でありました。国の内外を問わず、経済界はパニック状態にあり、特に後半に至つての円高、ドル安の危機は、史上その例をみない企業の倒産、雇用不安等、大きな社会問題にまで発展し、国を挙げての景気浮揚策も空廻りの感が強く国民を不安のどん底に落し込んでいるのが現状であります。迎えて昭和五十三年も低迷する経済界を背景に急速な好転は望み得ない様に思われます。併しながら政府構想の十五ヶ月予算による公共投資の増大等、景気刺激の経済対策の効果に大きく期待をいた

新春を迎えて 愛知県知事 仲谷 義明

県民のみなさま、あけましておめでとございます。ここにさわやかな昭和五十三年の新春を迎え、心からお慶び申し上げます。

願ひます。昨年は、不況から脱出し、漸く安定成長経済への質的な転換をとげようという期待も空しく、景気は依然として低迷し円高による輸出のかけりなどにより、構造不況業種の低落が目立つなかで、業種間あるいは企業間にかんがりの格差がみられ、本格的な回復には至っていないのでございます。

らも特筆すべきものであらうと思ひます。年改まりましても、諸情勢からみまして町財政はかなり厳しさが予測されます。反面行政需要は益々多様化してきます。これに対応する町行政は重大な時期に当面しております。こうした時こそ町総合計画、過疎地域振興計画等を軸として生活の基盤を確立することが先づもつての課題であります。国県の施策を見極め、効率的な事業を選択し、産業の振興に、所得の向上に、道路網の整備に、教育文化の向上に、あらゆる施策をきめこまかに実施し、最高の効果があがるべくわれわれの叡知を集結し、一丸となつて地域社会の



このような状況の中で、県政も財政の健全化を図り、県民生活の安定向上を図るといふ重要な課題に直面した、まさに試練の年であったのでございます。

発展向上に邁進しなければならぬ責任を、痛感するものであります。私も昨年は皆様方のご支援によりまして北設楽郡町村議会議長会に推され、六月には愛知県町村議会議長会、全国町村議会議長会常任理事に就任いたしました。議会人として地方自治進展に微力を傾注いたしております。日頃のご指導に深く感謝申し上げますと共に今後一層のご鞭撻をお願い申し上げます。

とりわけ財政は、過去のよう比較的余裕のございました時代とことなり、厳しい財政状況をふまえた財源の確保には、最大限の努力をばらうとともに、その使途につきましても多様化する要望に幅広く対応していくため、前例にとられることなく、きめ細かで暖い血の通った施策を推進してまいつたのでございます。なかでも、緊急な事業といたしまして、中小企業主のみなさまのために本県単独での円高対策特別資金制度を設けましたのはじめ各種の融資制度の融資枠の拡大、さらには、雇用安定特別班を設置するなど不況下におけます雇用の安定に努めました。また、懸案でございました老人医療費の無料化の年齢を六十八歳まで引き下げま

したのをはじめ福祉手当、介護人制度の拡充を図るなど、福祉にはきめ細かな真に心のこもつた施策を実施いたしてまいりました。ここに迎えました昭和五十三年は、さきに策定いたしました新しい愛知県づくりの計画を県政運営の指針とし、恵まれた自然を背景として幾多の風雪の下、先人の英知と勇断により、つちかわれました豊かさを礎石とし、六百万県民の一人ひとりがいきがいと希望をもって生活できる住みよい愛知県の建設を目指したいと念願いたしております。

私も、県民のみなさまの絶大なご支援によりまして県政を担当することになりました。今年、四年目を迎えるようとしております。この間、常に私は、県民のみなさまと語り合う「くるま座」の県政をモットーに実行力のある正直な県政に心がけてまいつたのでございます。残されました任期を県民のみなさまとともに考え、ともに語り、ともに行動し、真に県民と県政が一体となりまして、みなさまからより一層信頼される清潔で公正な県政の運営に心がけ、住みよい豊かな愛知県を築くため力いっぱい努力いたしたいと考えているのでございます。未来への基礎固めの年、昭和五十三年の年頭にあたりまして、県民のみなさまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。心からお祈り申し上げます。

とうえい

新年によせて

愛知県警署長 竹下喜兵衛



このような至難な年でありませうだけに、日本の経済、国政の対応等の推移の内において、あやまらざる県政の執行に、議会人としていつそうの努力をいたし、県民福

東栄町の皆さん、明けましておめでとございます。

ごきげんうるわしく新玉の年をお迎えになられました事と存じ、心からお祝い申し上げます。

昨年は、あわただしく去りました。そんな思いであります。

日本の国が戦後、驚異の復興をなしたげた就中産業の発展、教育の振興は、世界のトップレベルに達し、経済の発展も国民的優位性に基いて、資源に乏しい国でありながら、国際的均衡の内において貿易収支の黒字保有残高は、世界で屈指の立場にあり、このことが現在日本経済に、対外的には円高に関連をいたし、いろいろと混迷をいたしている所でもあります。

昭和五十三年度こそ、いかにして経済の安定を図り、わが国の繁栄と福祉の向上、国民生活の安定を期し得るかの年であろうと存じます。

年頭にあたり

愛知県警察事務所長 安藤邦朗



社の向上につくして参りたいと思ひます。殊に北設郷土の発展のためはもとよりであります。東栄町政の益々の進展を期し得られませう、その機微に附して参りたいと、心より念願をいたしております。

何卒、格別のご指導、ご鞭撻を下さいますようお願い申し上げます。してごあいさついたします。

目の緩和促進が迫られるなど、日本経済は戦後最大の危機を迎え、国内の景気は一向に好転せず、当地方の主産業である農林業の生産額は、依然伸び悩んでおります。

安全で平穏な町づくりを

愛知県警察署長 大嶋春人



このような内外のあわたたしい動きの中、県政においても厳しい地方財政下、地域住民の方たちの福祉の向上を願って、最大限の努力を傾注いたして参ったところでございます。

このような厳しい状況のもとに迎えました昭和五十三年の年頭にあたり、明るい住みよい町づくりのために北設人特有のねばりと、不屈の努力とに大きな期待を寄せらるものであります。

私も微力ながら関係各位のご指導とご援助を賜り、皆様と一体となつて地域発展のため、懸命の努力をいたしたいと決意を新たにしている次第であります。

各位の益々のご健康とご活躍をお祈りし、所感の一端を申し述べて、年頭のごあいさついたします。

おめでとございます。

さわやかな昭和五十三年の年頭にあたり、みなさまにはご家族とともども希望に満ちた新年を迎えられたことと拝察し、謹んでお喜び申し上げます。

昨年は、わが国経済が直面した戦後最大の危機とまでいわれた困難な経済事情のもとで、治安情勢も大変厳しいものがありませんでしたがみなさまの幅広く、かつ、力強い

とここで、こうした施策を効果的に推進するためには、どうしてもみなさまのご意見やご要望を承り、ご協力をいただくことが、ぜひとも必要なことと信じます。どうかきたんのないご指導、ご協力をお願い申し上げます。

ここに所感の一端を申しのべ、東栄町の輝かしいご発展と、みなさまのご多幸を、心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。

「おはよう」

このひとことを続けよう。

ご協力のおかげをもちまして、幸い当署管内の治安は、平穏に過ごすことができました。

みなさまの不断のご支援に對しまして、心から厚くお礼申し上げます。

新しい年を迎え愛知県警察は、県民みなさまのご期待にこたえるため、安全で住みよい交通環境の確保、悪質犯罪の徹底検挙、県民の日常生活を守る警察活動の徹底の三点を今年の重点といたしております。当署といたしまして、県警察本部の方針をうけて、管内の治安情勢に即した活動を、精力的に展開する所存であります。特に「交通事故の防止」「盗犯の予防と早期検挙」「少年の非行防止」など、みなさまの「安全で平穏な日常生活」を守る活動に格別の努力を払いたいと考えております。

東栄町のみなさま、あけましておめでとございます。

とうえい

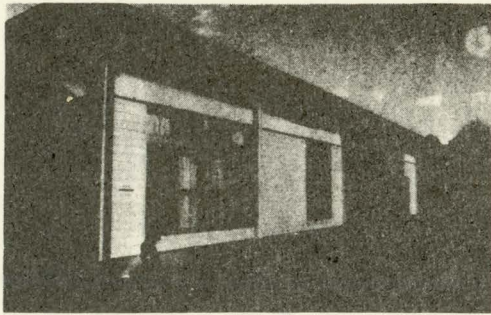
文化、研修、集いの場 中設楽生活改善センターが完成

共同洗濯所も備えて

中設楽の「生活改善センター」が完成。去る十一月二十四日、来賓、地元関係者の多数が参列し、そのしゅん工を祝いました。

当センターは、山村振興特別対策事業として国の補助を受けて建設したもので、内部施設には、大研修室・小研修室はじめ三室の和室などがあり、農林業の技術研修生活改善のための講習会、婦人会や青年団、消防団などの集会の場として十分に機能をそなえた「地域の文化研修活動の拠点」ともなる施設です。

この中のかわった施設、それは



中設楽生活改善センター全景

「共同洗濯所」。普通の家庭では、まず無理な毛布などの洗濯機、脱水機、乾燥機が設置されているのが特徴でしょう。センターの管理運営は、地元へ委託。使用料は無料が原則ですが、この共同洗濯所利用については、電気料・水道料



できた！ぼくらの弓道場

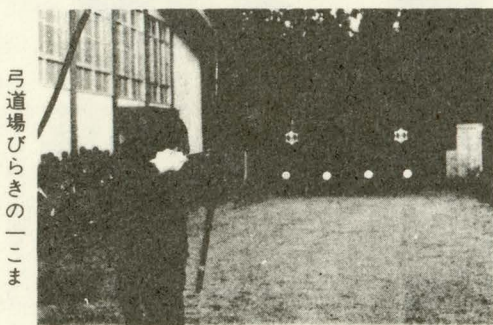
栄校
東中

町立東栄中学校に「弓道場」が新しくできました。

そのしゅん工式をかねて、弓道場開きが、去る十二月十七日に行われました。

当日は、町、学校はもちろん議会、教育委員、弓道連盟、PTAからも多数の参加を得、矢わたしによる第一矢が放たれると同時に万来の拍手。学校の弓道部員も、緊張のなかにも喜びを表しながら矢を射てその式を終わりました。

現在、弓道部員は十八名(男十五名、女三名)。旧校舎の裏側で寂しく練習をしていただけに、さすがにうれしそう。



弓道場びらきの一コマ

程度の協力費をいただくことになりまして、ご了承ください。

中設楽生活改善センター概要

所在地 中設楽字中貝津十二の三

構造 鉄骨造 平屋建

面積 一六三・三五平方メートル

敷地 二八一・二八平方メートル

主施設 大研修室 一室

小研修室 一室

和室 三室

共同洗濯室 一室

総費用 一六、四二〇千円

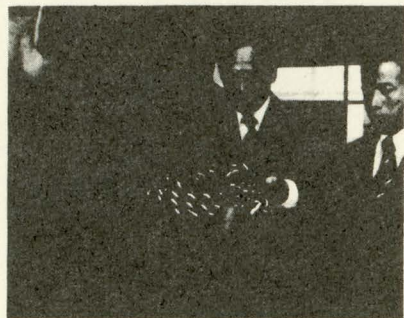
施工 村雲工務店

「弓道場幕」贈る

東栄LCが東栄中に

東栄町ライオンズクラブから、町立東栄中学校へ、すてきなプレゼント。それは「弓道場の幕」。あずち(的を置く所)のたれ幕でこんど新しい弓道場が完成したのを機会に贈られたものです。

その贈呈式が去る十二月八日、同校長室で行われ、原田研作会長から、伊藤喜助校長の手に渡されました。



幕は会長から校長の手に

「就学通知」は

届きましたか？

新入学幼児・児童を お持ちの家庭へ

今年の四月一日に、小学校・中学校へ入学する幼児・児童の保護者に、教育委員会から就学通知をお送りしましたが、まだ、この通知が届いていない場合は、早急にご連絡ください。

住民登録がないと、この通知も届きません。このときには、ただちに住民登録をしてください。該当年齢は、次のとおりです。

◎小学校へ入学する幼児

昭和四十六年四月二日から昭和四十七年四月一日まで

に生まれたもの。

◎中学校へ入学する児童

昭和四十年四月二日から昭和四十一年四月二日まで

に生まれたもの。

無料で一般公開

御園天文科学センターでは今月より、第二・第四土曜日を一般公開日としました。

夕方六時半から八時までの間に、いろいろな天体を見ていただくことができます。入場は無料。さそい合せてお出かけください。

天文台コトナー

今月の星座

夕空に明るく星がたくさんある冬の星座。夕方の東の空にひととき輝く星を見つれることができます。この星は木星で、ほかの星とちがひチカチカまたたきません。望遠鏡でみると、本体には何本かの縞模様が見られ、またまわりには木星の月という四つの衛星も見えます。

とう え い

昭和52年度上半期
これが「町の財政状況」
一般会計予算・土地・建物

地方自治法と町の条例に基づいて先に公表した「町の財政状況」のうち、昭和五十二年一般会計の現況をお知らせします。

この表は、上半期末（九月三十日）現在のものですが、予算に比べ、収入では約四十五%が、支出では約二十五%が、それぞれ処理されており、単にこれだけを見ると、いたって順調な財政運営となっております。しかし、別表でおわかりのように、収入では依然として地方交付税などの依存財源が多くを占め、一方、支出では事務的経費が相変わらず増加の傾向という財政硬直化が続いています。

今後、予定している事業の財源確保と、経費節減対策にいつそうの努力をして、行・財政運営の健全化を図る方針です。

昭和52年度東栄町一般会計 上半期の収支状況

款 別	予算対比%	予算額と収入済額
地方交付税	35	351,285 / 455,000
県支出金	23	←7202 / 293,030
町 債	13	167,300
町 税	10	80,731 / 125,000
国庫支出金	7	40,248 / 91,172
その他	12	94,750 / 151,076
合 計	100	574,216 / 1,282,578

款 別	予算対比%	予算額と収入済額
農林水産業費	22	←21,294 / 280,116
教 育 費	18	61,109 / 229,124
民 生 費	15	81,592 / 197,500
総 務 費	13	59,397 / 166,176
土 木 費	10	35,757 / 130,834
衛 生 費	8	44,848 / 96,201
その他	14	58,411 / 182,627
合 計	100	362,408 / 1,282,578

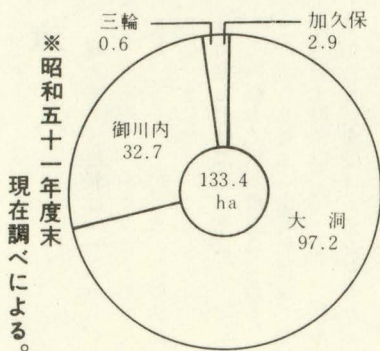
その他の内訳

款 別	予算額	予算対比%	収入済額	収入率%
地方譲与税	5,000	0	3,275	65
自動車取得税交付金	12,000	1	5,917	49
分担金及び負担金	9,759	1	5,231	54
使用料及び手数料	4,775	0	2,003	42
財産取入	5,183	0	5,081	98
寄付金	10,511	1	795	8
繰入金	700	0	700	100
繰越金	35,036	3	37,500	107
諸収入	67,643	5	34,248	51
交通安全対策特別交付金	469	0	0	0
計	151,076	1.2	94,750	63

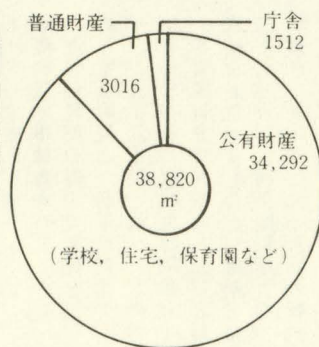
その他の内訳

款 別	予算額	予算対比%	支出済額	支出率%
議会費	22,626	2	10,766	48
商工費	14,031	1	885	6
消防費	41,253	3	9,365	23
災害復旧費	18,029	1	4,413	24
公債費	78,825	6	28,137	36
諸支出金	4,847	0	4,845	100
予備費	3,016	0	0	0
計	182,627	1.4	58,411	32

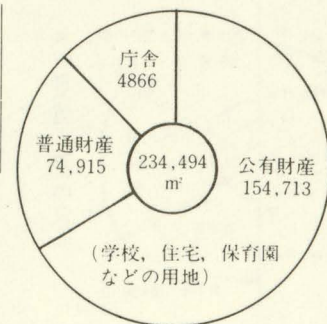
注 9月末日現在のものです。
単位は千円です。



町有林



建物



土地

65歳未満でも申請できる

旧軍人普通恩給の加算請求

現在、旧軍人で普通恩給を受給されている方は、満年齢六十五歳になると、普通恩給改訂の手続きをしていますが、今回、年齢が六十五歳にならなくても大正四年三月までに生まれた方は、あらかじめこの改訂手続きをすることが、できるようになりました。

ただし、その額は、満年齢が六十五歳にならないと、改訂されませんので、ご承知ください。

くわしいことは、住民課福祉係まで、お問い合わせください。

農業あれこれ

プロイラーといえば東栄町といわれるまでに成長した食鶏も今日に至るまでは、長い試練の道程を克服したことによる。

第一次農業構造改善事業で、お茶とともに導入されて以来十年が経過し、ようやく産地と呼ばれるまでに成長した。

農業立地に恵まれないこの地で、農業をひらくことは、多くの困難をともなうが、昭和五十

年の農業センサスにみる專業農家七・七は、全国にくらべて低い数値ではない。

生産作目は、養蚕、たばこ、プロイラー、採卵鶏、養豚、しいたけ、菊、洋らんなどが商品作物として販売されている。

これらの作目は、現在では個々に経営されているが、一定の単位にまとまると第二の産地化も可能であろう。

第二次農構では、プロイラーと施設菊が予定されているが、地域全体の理解と協力によって農業の基盤整備を推進し、農業後継者の定着を図りたい。

新春放談

「日本経済の動向をうらなう」

○講師 末松玄六先生

名古屋大学名誉教授
愛知大学教授・経済学博士

○とき 昭和53年2月7日……午後1時30分

○ところ 産業会館3階ホール

おさそいあわせてどうぞ 東栄町商工会

マザークラス 妊婦検診

○日時

一月十九日(木)

午後一時～二時半 マザークラス

午後二時半～四時 妊婦検診

○テーマ

「妊婦の生理と注意」

○場所

産業会館 二階 保健室

○対象

町内全妊婦

○費用

無料

○持参するもの

母子手帳(当日会場でも母子手帳の発行をします)

母乳育児 検診

○日時

一月二十六日(木)

午後一時～三時

○場所

産業会館 二階 保健室

○対象

昭和五十二年一月、三月、五月、七月、九月、十一月に生まれたお子さん。

二カ月児と一歳児をお持ちの母親。(検尿・血圧・貧血検査)

○費用

無料

○持参するもの

母子手帳

母子手帳

ふるさと歌壇 互選首

〈十一月詠草歌〉 第一八九回

向山霧うすれきて紅葉の間にまに映えて朝の陽まぶし
大野 むつみ

除草剤のまかれぬ畑の雑草をたぐればおとび、我にまつわる
鈴川 三重

密柑山に友と近況語りつつ遠く持ち来し弁当ひらく
原田 れい

草刈りを終りてうれしさらさらと萩のこぼるる小路を下る
原田 芳子

彼の地にも陽炎ありや満月は揺らめき映りぬ望遠鏡に
福田 幸代

淋しげに犬の遠ぼえきこへ来て深く静もる霜月の夜
仁木津 美恵

夜の道を独り歩めば流れ星ありてしみじみ秋の声きく
石原 映子

靍を焼くうすき煙のたち上り凍てつく里の空晴れわたる
内藤 すすへ

写そう!

町の新春風景と 中日ミス・カメラ

中日写協東栄支部では、中日ミスカメラをモデルに新春撮影会を開催します。上手な写真の写し方もわかりやすく指導します。はじめての方も、遠慮なくご参加ください。

日時 昭和五十三年一月十六日、午前十一時より午後二時。

目的 町内新春風景集合 本郷伊藤写真館

〈午前十時まで。〉

戸籍の窓口

《十一月分受付》

よるこび

出生児 保護者 住所

瀬口 亮二 文暉 三輪

渡津 永子 法晃 本郷

洞口 香織 日出夫 御園

村上 昌代 正彦 振草

原 裕之 哲士 草

かなしみ

氏名年齢 世帯主 住所

佐々木 修47 淳 市場